高校時代、授業で「自分につい

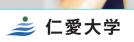


^{人間学部 心理学科1年} 金森凪咲

大学の心理学科を選びました。 知ることが大事だと考え、仁愛 事に就くにしても、まず自分を けないのです。将来、どんな仕 今はまだ1年次ということで、

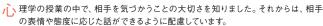
時代に男子バスケットボール部

長していきたいです。 気持ちを、ふと思い出しました。 のマネージャーをしていた時の です。その延長線上で、自分の がら、自分を見つめていきたい を通していろんなことを考えな 頑張る部員たちを支える裏方の 夢を見つけ、そこへ向かって成 ていました。4年間で、心理学 仕事に、大きなやりがいを覚え



仁愛大学の心理学科で感じた私の成長。







昔 は自分から話しかけるタイプではありませんでした。今は、男女区別なく自分から接 することが面白いと思えるようになりました。



10代の時は、「どう見られているか」ばかり考えていました。それが、授業やゼミの活動を通して、「人が何を求めているか」を知ろうとする姿勢に変わりました。

し ろいろな考えを持った人たちとの出会いや、ますます魅力的になる授業内容が、僕の心理学への興味を、日々、一層駆り立てていくのを感じています。



子 どもが好きという思いが、幼少期の心理に対する関心に結びつきました。将来は、 学んだ心理学を活かして、子どもに関わる仕事がしたいです。